

二酸化炭素(CO2)濃度測定器(E3) Q&A

■故障かな？と思いましたら一度下記操作を行ってみて下さい。



質問1：CO2の数値が他の商品と比べて高い（低い）。

解答1：弊社すべてのCO2濃度測定器は自動校正機能（24時間～72時間に一度、自動にて校正（数値の誤差補正）を行います。）があります。稀に設置場所等により自動校正が行われない事もございます。又、製品周りの空気の流れが悪く異常な数値が表示される場合もございます。

方法1：お手数ですが、外気に触れる風通しの良い場所に電源ケーブルをつなげたまま製品を24時間～72時間程放置してください。自動にて校正が行われ正常値に戻ります。

質問2：CO2の数値が5,000PPMから変化がない。

解答2：CO2濃度測定器の内部センサーの誤作動と思われますので、一度電源をお切り頂き、再度電源を入れてみて下さい。

上記をお試しいただいても改善されない場合は下記方法（強制校正）を行って下さい。

強制校正の方法について

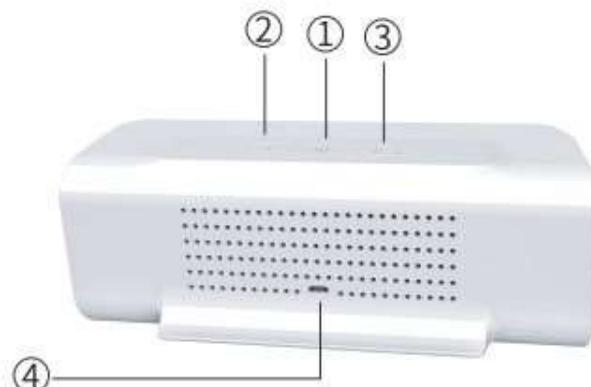
・USB電源ケーブルを接続し、製品の電源を入れて頂きCO2濃度測定状態にします。写真②をご覧頂き、電源/設定ボタンと設定変更ボタン左を同時に押して頂き、約5秒程長押ししますと赤い横線が表示されます。表示されましたら手を放します。その後、数値が表示され強制校正が行われますので約30分ほど電源を切らずに放置してください。（長ければ12時間程校正に時間が掛かる場合がございます。）

上記作業を行っても数値に異常がありましたら、お手数お掛けしますが、販売店様にご連絡ください。

二酸化炭素(CO2)濃度測定器(ZM-190) Q&A



写真①



写真②

■故障かな？と思いましたら一度下記操作を行ってみて下さい。

質問 1 : CO2の数値が他の商品と比べて高い（低い）。

解答 1 : 弊社すべてのCO2濃度測定器は自動校正機能（24時間～72時間に一度、自動にて校正（数値の誤差補正）を行います。）があります。稀に設置場所等により自動校正が行われない事もございます。又、製品周りの空気の流れが悪く異常な数値が表示される場合もございます。

方法 1 : お手数ですが、外気に触れる風通しの良い場所に電源ケーブルをつなげたまま製品を24時間～72時間程放置してください。自動にて校正が行われ正常値に戻ります。

質問 2 : CO2の数値が5,000PPMから変化がない。

解答 2 : CO2濃度測定器の内部センサーの誤作動と思われますので、一度電源をお切り頂き、再度電源を入れてみて下さい。

質問 3 : 強制校正はありますか？

解答 3 : こちらの機種は強制校正はありません。

上記作業を行っても数値に異常がありましたら、お手数お掛けしますが、販売店様にご連絡ください。

二酸化炭素(CO2)濃度測定器(ZM-270) Q&A



写真②

■故障かな？と思いましたら一度下記操作を行ってみて下さい。

質問1：CO2の数値が他の商品と比べて高い（低い）。

解答1：弊社すべてのCO2濃度測定器は自動校正機能（24時間～72時間に一度、自動にて校正（数値の誤差補正）を行います。）があります。稀に設置場所等により自動校正が行われない事もございます。又、製品周りの空気の流れが悪く異常な数値が表示される場合もございます。

方法1：お手数ですが、外気に触れる風通しの良い場所に電源ケーブルをつなげたまま製品を24時間～72時間程放置してください。自動にて校正が行われ正常値に戻ります。

質問2：CO2の数値が5,000PPMから変化がない。

解答2：CO2濃度測定器の内部センサーの誤作動と思われますので、一度電源をお切り頂き、再度電源を入れてみて下さい。

上記をお試しいただいても改善されない場合は下記方法（強制校正）を行って下さい。

強制校正の方法について

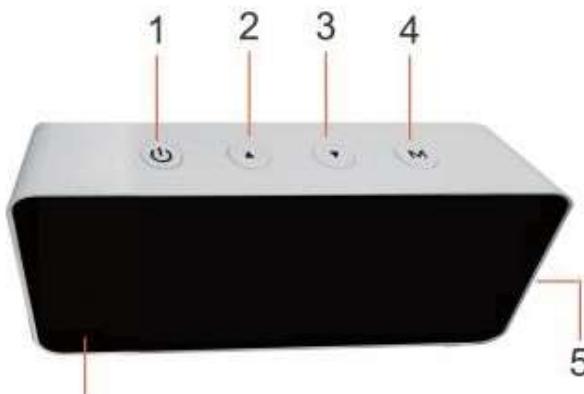
・USB電源ケーブルを接続し、製品の電源を入れて頂きCO2濃度測定状態にします。写真②をご覧頂き、番号2のボタン（▲上キー）を7秒間程長押しして頂きます。そうしますと数値が点滅し、強制校正が行われます。しばらくして点滅が終わりますので、点滅が終わってから約1時間程機械に触らずに放置して頂きますと強制校正が終了となり、正常の数値に戻ります。

上記作業を行っても数値に異常がありましたら、お手数お掛けしますが、販売店様にご連絡ください。

二酸化炭素(CO2)濃度測定器(ZM-365) Q&A



写真①



写真②

■故障かな？と思いましたら一度下記操作を行ってみて下さい。

質問 1 : CO₂の数値が他の商品と比べて高い（低い）。

解答 1 : 弊社すべてのCO₂濃度測定器は自動校正機能（24時間～72時間に一度、自動にて校正（数値の誤差補正）を行います。）があります。稀に設置場所等により自動校正が行われない事もございます。又、製品周りの空気の流れが悪く異常な数値が表示される場合もございます。

方法 1 : お手数ですが、外気に触れる風通しの良い場所に電源ケーブルをつなげたまま製品を24時間～72時間程放置してください。自動にて校正が行われ正常値に戻ります。

質問 2 : CO₂の数値が5,000PPMから変化がない。

解答 2 : CO₂濃度測定器の内部センサーの誤作動と思われますので、一度電源をお切り頂き、再度電源を入れてみて下さい。

上記をお試しいただいても改善されない場合は下記方法（強制校正）を行って下さい。

強制校正の方法について

・ USB電源ケーブルを接続し、製品の電源を入れて頂きCO₂濃度測定状態にします。写真②をご覧頂き、番号2のボタン（▲上キー）を7秒間程長押しして頂きます。そうしますと数値が点滅し、強制校正が行われます。しばらくして点滅が終わりますので、点滅が終わってから約1時間程機械に触らずに放置して頂きますと強制校正が終了となり、正常の数値に戻ります。

上記作業を行っても数値に異常がありましたら、お手数お掛けしますが、販売店様にご連絡ください。